

2024年 保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日： 2024年12月26日

事業所名：児童発達支援 運動遊びと療育支援 こどもプラス柏たなか教室

対象人数（保護者）34人 回答者数 28人 回収 82.4%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	教室からのコメント	
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28				・子供が走るには十分なスペースに感じました。	・今後も整理整頓を心がけ、十分なスペースを確保していきます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	28				・送迎もあり大変だと思いますが、人は多く配置されていると感じます。	・厚生労働省の定める人員配置基準を遵守しております。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27			1	・嫌がるような空間ではなく、道路から近いが意外と音などは気にならないと思います。	・お子様が活動しやすい環境を作っています。また、障害特性に応じた合理的配慮を心がけております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28				・綺麗にされていると思います。	・整理整頓を心がけております。また、1日2回の清掃、運動用具や玩具の消毒、点検を行っております。	
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	3		2	・運動中心をモットーなので、そこから学べる環境だと思います。	・日々の療育、支援会議等を通して職員全員が1人1人のお子様を理解し支援ができるよう務めております。	
	6 事業所がホームページで公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	1		1		・ホームページにて法人理念や支援方針等記載しております。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28				・ちゃんと話して決めることができました。	・保護者面談、支援会議を行い児童発達支援管理責任者が作成しております。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	26	1		1	・児童発達支援ガイドラインを読んだことがないため、「わからない」の回答にしました。	・ガイドラインに基づき、保護者様との面談や支援会議のもと目標を設定し支援を行っております。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27				1	・計画通りです。	・児童発達支援計画（個別支援計画）に沿った支援を行っております。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27				1	・いろいろなプログラムがあります。	・活動プログラムは指導員が週案を立て日々のプログラムを立案しております。また、定期的に研修を受けアイデアの引き出しを増やしております。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	17	3	1	7	・送迎の時間にお話してくれて、助かってます。	・児童館や公園などに行き地域交流の場を設けるようにしております。今後、小学校、保育園、幼稚園での交流も検討していきたいと思っております。	
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	1				・見学、契約時に管理者より説明をしております。ご不明な点がございましたらいつでもお申し付けください。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28					・児童発達支援計画（個別支援計画）を示しながら支援内容を説明しております。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	5	3	5	・あんまり我が家が聞いてないので、逆にすみません。 ・そういう機会があればよりありがたいです。	・家族支援におきましては、事業所にて育児相談等を行っております。研修の情報はHUGにて告知しております。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	25	3			・ハグで共有させていただいています。	・ご利用日には毎回活動内容、お子様の様子をHUGにてお伝えしております。また、送迎時に短い時間ではありますが、お子様の様子をお伝えしております。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26	1		1	・面談があるのでありがたいです。	・定期的に事業所にご来所いただき、お子様の様子をご見学いただきながら面談、相談等を行っております。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	27	1				・保護者様もお子様も安心して通所できるよう尽力してまいります。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	7	5	7	・兄弟はいないので。	・年に数回ですが、家族参加イベントを開催しております。	
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	1	1	3	・面談希望すれば対応していただけるので。 ・前回、おやつで無添加の物をお願いし、改善される返答をいただきましたが、あまりおやつ内容が変わっていないように感じた為。	・モニタリング面談以外にも、相談・面談はご予約を入れていただき対応させていただいております。 ・おやつに関しては、果物やアイスクリームなど無添加のものを提供することもあります。頻度はとても少ないのが現状です。おやつ持参もできますので、ご相談ください。	
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27				1		・今後も配慮してまいります。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	23				5		・HUGやInstagram、ホームページ等で発信しております
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25				3		・個人情報の取扱いには十分に留意しております。	
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25			3		・各種マニュアルを策定し教室内にいつでも閲覧できる状態にしております。	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26				2	・避難訓練は楽しかったと息子が言っていました。	・定期的に避難訓練等を実施し保護者様にお伝えしております。
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	1			3		・手紙、HUG等で周知しております。安全の確保を徹底して療育を行っております。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20				8	・まだ経験がない為	・事故や怪我が発生した場合には、保護者の方へ経緯を説明しております。また全職員へ周知し未然に防げるよう環境整備をしております。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	28				・先生たちがいい人なので。	・今後も安心、安全に楽しく通所できるよう努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	27	1			・楽しく通ってます。	・今後も楽しい運動プログラム、イベント等を提供してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28				<ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイムで活動の様子がえられる仕組みがあれば安心感が増すと思います。 ・たくさん支援してもらってます。ありがとうございます。いつもありがとうございます。 	<p>お忙しい中アンケートにお答えいただきありがとうございました。リアルタイムでの活動の様子がえられる仕組みについて、貴重なご意見をいただき感謝いたします。現時点ではそれを実現させるのが難しい状況であります。ご理解いただけますと幸いです。</p> <p>たくさんの温かい言葉に職員一同大変感謝しております。今後とも、保護者様、お子様の意見を頂戴しながらより良い支援、より良い教室作りをしていけるよう職員一丸となって尽力してまいります。</p> <p>お気づきの点がございましたらいつでもお声がけください。</p>

公表

事業所における自己評価結果（児童発達支援）

事業所名 運動遊びと療育支援 こどもプラス柏たなか教室

公表日 2024年12月26日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか	7		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	2	・保護者から学校に支援内容を持参してもらっている。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	2	・発達支援センターから訪問に来た際に支援の助言を受けている。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	3	・特に設けていない。 ・近隣の公園や児童館にお出かけした際には地域の子との関わりがあることもある。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		
31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7			
	32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		
	33	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		

保護者への説明等	34	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7		
	35	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		
	36	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	5	・親子運動会などイベントを開催し、保護者同士での交流の場を設ける機会はあるが、なかなか定期的に保護者会などを開催するには至っていません。 ・今後行う予定。
	37	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		
	40	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	5	・児童センターなどで地域の方々と交流する機会がありますが、招待しての行事などは開催していません。 ・地域住民を招待する場がない。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		
	43	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		
	44	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		
	45	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2	・指示書が必要なレベルではない。
	46	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		
	47	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		
	48	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		
	49	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		
50	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7			